

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

「IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）」利用者個票 利用者 No④

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）				
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自身のペースで居室で過ごされたり、ホールで過ごされたりできている。体操や他者との交流もできている。娘さんに会いたいという思いはコロナ渦の影響もあり現在は合えない状況にある。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人・家族の希望もあり地元のグループホームに入所しており、日々の暮らしや習慣に戸惑うことなく生活できている。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎朝の申し送り、健康チェックにより、安全面、健康面の支援はできている。また、かかりつけ医に症状や相談ができるよう努めている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自身のペースで気楽に生活されていたように、ホームでも同様に生活され、社会的な面もあり他者とも馴染みの関係を作り楽しく生活できている。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望を聞き衣類や、生活に必要な物を準備するよう努めている。また必要であれば家族と連絡をとり準備して頂くよう努めている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	元々様々なサークルや活動をしていた方ですが、コロナ渦の影響により外出や興味のある行事に参加することはできていません。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	軽作業や体操など率先して行われ、自身のできる範囲で楽しみながら行う事が出来ている。また歌のレクリエーションでは歌のサークル活動をされていたこともあり楽しまれましたが行っている。
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他者に声をかけられたり見守りをして下さる面や、職員と世間話や思い出を話してくれる。集団においても中心的な立場でいきいきと生活できている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	コロナ渦の影響で外出や交流はできていない。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員に自身の思いや希望を気軽に話し親しみのある関係づくりができている。また役割や作業を習慣として自分のペースで日々を過ごされている。